附 則

(適 用 時 期

第 条 ک 0 告示 は、 平 成三十一年三月三十一 日 か . ら適 用する。

銀 行 法 施 行 規 則 第 + 九 条 *の* ニ 第 項 第 五. 号 $\stackrel{\cdot}{=}$ 等 \mathcal{O} 規 定 に 基づ き、 自 1己資 本 \mathcal{O} 充 実 \mathcal{O} 状 況 等に 0 1 7

金

融

庁 長 官 が 別 12 定 \Diamond る事 項 Ø) — 部 改 正 に 伴う経 過 措 置

第 条 0 規定による改 正 後の 銀 行 法 施 行 規 則 第十九条の二第一 項第五号ニ等の規定に基づ 自己

資 本 \mathcal{O} 充実 \mathcal{O} 状 沢沢等に つ ζ, 7 金 融庁 長 官が 別 に定 8 る事 項 (以下この 条に お į١ て 新 銀 行 開 示 告 示 とい

う。 第二 条 第 五 項 新 銀 行 開 示 告 示 第四 条 第四 項 第二号及び 第 七 条第一 兀 項 第二号 に お 1 7 準 用 す る場 合

を除 に 規 定 す る 别 紙 様 式 第二 号 (第 面 及 び 第 厄 面 か 5 第 八 面 ま で に 係 る部 分 に 限 る。 及 てバ 新 銀

行 開 示告示 第十条第四 項 (新 銀 行 開 示 告示第 + 条に お 1 て準 用 する場合を除く。 \mathcal{O} 規 定は この 告

用 日 前 12 終 了 L た事 業 年 度 12 係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 に 0 **(**) て は、 な お 従 前 \mathcal{O} 例 12 ょ る

適

Ź

別

紙

2

新

銀

行

開

示

告

示

 \mathcal{O}

適

用

 \mathcal{O}

日

(以 下

適

用

という。

以後

に

·終了

する事

業年

度に

係る

説

明

書

類

 \mathcal{O}

作

成

に

0

, \

7

適

用

明 様 兀 7 準 式 書 月 第 用 類 日 す 匹 \mathcal{O} 号 る 作 か 新 成 5 (第 九 銀 12 月三十 行開 0 面 1 7 示 カン 告示第 5 適 日 第六 まで 用 Ļ \mathcal{O} + 面 -条 第 適 期 まで 間 用 日 を 匹 に 前 7) 項 係 う。 \mathcal{O} る 12 終 規 部 分に 以下こ 定 了 は L 限 た る。 中 \mathcal{O} 適 項 用 間 及 事 日 業 び 以 及 後に 年 附 び 度 新 則 終 12 第 銀 一丁す 行 係 五. 条 開 る 第二 説 る中 示 告示 明 頃に 間 書 第十 事 類 お 業 \mathcal{O} 作 年 1 て 同 成 度 条 12 12 (当 ľ お 0 該 1 1 て読 て 事 業 に は 係 年 4 替え な る 度 説 な \mathcal{O}

3 新 銀 行 開 示告 示 第四条第四項第二号にお ١ ر て読み替えて準 用する新銀 行 開示告示第二条 第五 一項及び 第

条第

几

項

第

二号に

お

()

7

読み替

「えて

準

用す

る

新

銀

行

開

示

告

示

第二

条

第

五.

項

に

. 規定

す

る

別

紙

様

式

第二号

(第

面

及

75

第

兀

面

か

6

第

八

面

ま

で

に

係

る

部

分

に

限

る。

新

銀

行

開

示

告

示

第

+

条

第

兀

項

新

銀

行

開

示

告

示

従

前

 \mathcal{O}

例

に

ょ

第十 第十 \mathcal{O} 作 $\stackrel{\cdot}{=}$ 六条に 成 条 12 係 に お る お 期 1 1 間 7 7 準 潍 を V) 用 用 う。 する場合を除く。 す る場 以下 合 を除 同 ľ く。 に係 \mathcal{O} \mathcal{O} 規 規 る 説 定 定 は、 明 並 書 び 類 適 12 \mathcal{O} 用 新 作 銀 日 成に 以 行 後 開 0 に 示 終 **\ 告 了 7 示 適 す 第 んる連 用 + Ļ 五. 結 条 会 適 第 計 用 兀 年 項 日 前 度 12 新 連 終 銀 結 了 行 財 L 開 た 務 示 連 諸 告 表 示

新 銀 行 開 示 告 示 第 五. 条第 几 項 に お 1 て 読 4 替 えて 準 用 す る 新 銀 行 開 示 告示第二条 第 五. 項 及 T 新 銀 行 開 示

4

会計

年

度

12

係

る

説

明

書

類

 \mathcal{O}

作

成

に

0

VI

7

は

な

お

従

前

 \mathcal{O}

例

に

ょ

る。

告示 第 八 、条第一 辺 項 12 お 7 て 読 み替えて 準 用す る新 銀 行 開 示 告 示第二条第 五 項 E 規定す る別 紙 様 式 第 匝 号

第 面 か 5 第六 面 まで に 係 る 部 分に 限 る。 新 銀 行 開 示 告示第一 十三 一条に お 1 て 読 み替えて準 用 す Ź 新 銀

行 開 示 告 示 第 + 一条第 几 項 \mathcal{O} 規 定 並 び に 新 銀 行 開 示 告 示 第 + 六 条 に お 1 て 読 み替えて準 用 す Ź 新 銀 行 開 示

告示 第 + 五. 条 第 兀 項 \mathcal{O} 規 定 は 適 用 日 以 後 に 終 了 す る 中 間 連 結 会 計 年 度 中 間 連 結 財 務 諸 表 \mathcal{O} 作 成 に 係 る

期 間 を 1 う。 以 下 <u>ز</u> ر \mathcal{O} 項 12 お 1 て 同 ľ に 係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 12 0 1 7 適 用 し、 適 用 日 前 に 終 了 L た

中

間 連 結 会計 年 度に · 係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 に 0 ** \ て は、 な お 従 前 \mathcal{O} 例 に 、よる。

5 新 銀 行 開 示 告 示 第六 条第四 項 及 び 第 九 条 第 二項 に 規 定 す る 別 紙 様 式 第 八号 (第 面 12 係 る 部 分に 限 る。

は 適 用 日 以 後 に 終 了 す る 兀 半 期 に 係 る 事 項 に 0 1 7 適 用 適 用 日 前 に 終 了 L た 四 半 期 12 係 る 事 項 に

ついては、なお従前の例による。

信 用 金 庫 法 施 行 規 則 第百三十二条 第 項 第 五. 号ニ 等 \dot{O} 規 定に基づき、 自己]資本の: 充実の状況等 に · ١ ر

金 融 庁 長 官 が 别 12 定 8) る 事 項 \mathcal{O} 部 改 正 12 伴 う経 過 措 置

第三条 第 条 \mathcal{O} 規 定 に ょ る 改 正 後 \mathcal{O} 信 用 金 庫 法 施 行 規 則 第 百三十二条第 項 第 五. 号 = 等 \mathcal{O} 規 定 に 基 ヹづき、

己 資 本 \mathcal{O} 充 実 \mathcal{O} 状 況 等 に 0 7 て 金 融 庁 長官 が 別 に 定 \Diamond る 事 項 (以下この 条に お 7 7 新 信 金 開 示 告示」

自

業年 る 金 開 別 示告示 度 紙 に 様 式 係 第四 第六条第五 第二条第四 る 説 号 明 書 (第 類 項 項 \mathcal{O} 作 面 (新 (新 成 及 12 び 信 信 第四 金開 金開 **つ** 1 て 面 示 示 適 告示第七 告示第四 か 5 用 Ļ 第 八 条 面 条第四 適 第 用 ま でに 日 項に 項第二号に 前 係 12 終 る お 了 部分に限る。 **,** \ · _ L お 準 た 事 1 用する場合を除く。 業 て準 年 度 用する場合を除く。 は、 に 係 適 る 説 用 日 明 以 書 後に終 \mathcal{O} 類 規定 \mathcal{O} 作 に規 及 び 了 成 す に 新 る 定 0 信 事

ては

な

お

従

前

 \mathcal{O}

例

に

よる。

2 る 号 び 説 新 新 第 信 信 明 書 金 金 開 開 類 面 示告示 示告 及 \mathcal{O} 作 び 第 示 成 第七 第三条第四 に 兀 0 面 条第四 1 か て 5 適 第 用 八 項 項 第二号にお 面 (新 ま 信 適 で 金開 用 に · 係 日 前 る **(**) 示告示第四条第二項に 部 て 読 に 終了 分 に み替えて準 限 L た連 る。 結会計 用す は、 お 年 適 る第六条第五 一度に 用 7 て準用する場合を除く。 日 係 以 る 後 説 に 明 終 項 E 書 了 規定す す 類 る連 \mathcal{O} 作 結 る 成 会計 に 別 0 紙 1 \mathcal{O} 年 様 7 度 規 式 は、 に係 第 定 及 兀

告示 開 示 新 第 告 信 八 示 金 条第四 第 開 匹 示 告 条 第 示 項 第 に 項 兀 お 条第 1 12 て お 読 1 7 項に み替えて 読 4 お 替 1 えて 準 て読 用す 潍 み替えて る 用 新 す る 信 準 新 金 開 信 用 す 示 金 告示第一 る新信 開 示 告 六条第 金 示 開 第三 示 告示 条 五 項 第 第二条 及 匝 び 項 新 \mathcal{O} 第四 規 信 定 金 開 並 項 \mathcal{O} び 示 告 12 規 定、 新 示 第 信 九 新 金 信 条第 開 示 金

3

な

お

従

前

 \mathcal{O}

例

に

よる。

六 几 \mathcal{O} 項 項 面 及び ま 12 で お に 次 7 条第 係 て 読 る 部 4 が替えて 項 分に に 限 お 準 いて る。 用す 同 Ź ľ は、 新 適 信 に 金 開 用 係 日 る 以 示 後に 説 告示第六条第 明 終 書 了 類 す \mathcal{O} 作 る半 成 五. に 項 期 に 0 回 V) 規 定す 7 月 適 か る 用 5 九 別 Ļ 月 紙 ま 適 様 用 で 式 第七 \mathcal{O} 日 半 前 号 期 に 終 を (第 了 1 う。 L た 面 半 以 カ 期 5 下 に 第

4 に 終 新 了 信 す 金 る 開 四半 示告 期 示 第 に 係 + る事 条第三 項 に 項 つい に 規 て 定 適 す 用 る し、 別 紙 適 様 用 式 第九 日 前 号 に 終 (第 了 L た 面 匹 に 半期 係 る 部 に 分に限 係 る事 項に る。 0 は 1 て は、 適 用 な 日 お 以 従 後

係

る

説

明

書

類

 \mathcal{O}

作

成

に

0

1

7

は

な

お

従

前

 \mathcal{O}

例

12

ょ

る。

前

 \mathcal{O}

例

12

ょ

 \mathcal{O} 協 充 実 同 \mathcal{O} 組 状 合 況 に 等 ょ る 12 金 0 融 1 7 事 業 金 融 12 庁 関 す 長 Ź 官 法 が 律 别 12 施 定 行 規 \Diamond る 則 事 第 六 項 + \mathcal{O} 九 条 部 第 改 正 項 に 伴 第 う 五. 号 経 =過 等 措 置 \mathcal{O} 規 定 に 基 一づき、 自 三 資 本

第 号ニ 匝 1 て 条 等 新 第 \mathcal{O} 信 規 定 組 条 に 開 \mathcal{O} 基 規 示 告 づ 定に き、 示 ょ とい る改 自己 . う。 資 正 本 後 \mathcal{O} \mathcal{O} 第二条 充 協 実 同 組 \mathcal{O} 第 状 合 兀 況等 に ょ 項 に る 新 金 0 融 7) 信 7 事 組 業 開 金 に 示 融 関 告 庁 する 長 示 官 第 法 匝 が 条 别 律 第 に 施 定 行 項 8 規 る 則 12 第六 事 お 項 1 + 7 (以下こ 九 潍 条第 用 す 0 る 場 条 項 合 に 第 を な 五.

除く。

 \mathcal{O}

規

定

は

適

用

日

以

後

に

終

了

す

る

事

業年

度

に

係

る

説

明

書

類

 \mathcal{O}

作

成

に

0

1

7

適

用

適

用

日

前

に

終

了 た事 業 年 度に · 係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 につ **,** \ 7 は、 な お 従 前 \mathcal{O} 例 に よる。

2 新 信 組 開 示告 示 第三条第四 項 (新 信 組 開 示 告示 第 匹 条 第 項 E お 1 て準 用する場合を除 \mathcal{O} 規定 は

適 用 日 以 後 に に終了す る 連 結 会計年度に係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成につ V) 7 適 用 Ļ 適 用 日 前 に 終了 L た 連 結 会

計 年 度 に 係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 12 **つ** 1 て は、 な お 従 前 \mathcal{O} 例 に ょ る。

3 新 信 組 開 示 告 示 第四 条 第 項 に お 1 て準 用 す る 新 信 組 開 示 告 示 第二 一条第 辺 項 \mathcal{O} 規 定及 び 新 信 組 開 示 告

示

第四 条 第 項 に お 1 7 準 用す る新 信 組 開 示告示第三条第四 項 \mathcal{O} 規 定 は、 適 用 日 以 後に 終 了 する半い 期 E 係 る

説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 12 つ **,** \ て 適 用 Ļ 適 用 日 前 に 終了 L た 半 期 に 係 る 説 明 書 類 \mathcal{O} 作 成 に 0 **(**) て は、 な お 従 前 \mathcal{O}

例による。

金 融 庁 長 官 が 定 8 る 場 合 に お 1 て、 最 終 指 定親 会 社 が 自 己 資 本 \mathcal{O} 充 実 \mathcal{O} 状 況 を 記 載 L た 書 面 に 記 載 す ベ

き事項を定める件の一部改正に伴う経過措置)

第 五. 条 第 条 \mathcal{O} 規 定 に よる改 正 後 \mathcal{O} 金 融 庁 長 官が 定 \emptyset る場合に お \ \ て、 最 終 指定 親 祝会社が. 自 1己資 本 \mathcal{O} 充 実

 \mathcal{O} 状 況 を 記 載 L た 書 面 に 記 載 す Z. き 事 項 を 定 8 る件 (以 下 こ の 条 に お 1 7 新 最 終 指 定 親 会 社 開 示 告 示

う。 第三 条第 五. 項 (新 最 終 指 定 親 숲 社 開 示 告 示 第四 条 第 几 項 に お 1 7 準 用 す る場 合を除る に規

定す す お る Ź 事 1 る て 金 業 融 年 別 同 紙 じ 度 商 に係 様 品 式 取 (第二号 引 る自己資 \mathcal{O} 法 作 第 成 12 五 (第 + 本 0 \mathcal{O} 七 1 7 条 充 面 実 滴 \mathcal{O} 及 + び \mathcal{O} 用 七 状 第 し、 第二 況 几 を 面 適 項 記 か 用 載 5 \mathcal{O} 日 第 経 前 営 た 八 に 終 書 面 \mathcal{O} ま 了 健 面 で 全 L (新 に 性 た 係 事 最 \mathcal{O} 業 状 終 る 況 指 部 年 分に 度 を 定 親 に 記 限 会社 係 載 る。 る L 自 開 た 書 己 示 告 は 資 面 本 を 示 第三 適 \mathcal{O} 1 う。 用 充 条第 実 日 以 以 \mathcal{O} 下 後 状 項 に 況 E を 終 \mathcal{O} 条 規 了 記 に 定 す 載

L

た

書

面

 \mathcal{O}

作

成

に

0

7

て

は、

な

お

従

前

 \mathcal{O}

例

に

ょ

る。

2 第 る 中 五 新 項 間 最 に 終 事 指 業 規 定親 定す 年 度 会社 に る 係 別 開 紙 る 自 様 示 告示 式 己 第 資 本 兀 第 号 匹 \mathcal{O} 条 充 (第 実 第 \mathcal{O} 兀 状 項 面 況 に カン お を ら 記 第 1 六 て 載 読 面 L まで、 み替 た 書 えて準 に 面 係 \mathcal{O} る 作 ー用 部 成 分に す に る新最終指 0 限 1 る。 7 適 用 は、 定親会社 Ļ 適 適 用 用 開 日 日 示 以 前 告 後 に 12 示 終 了 終 第三条 了 た す

に 定 中 適 親 間 用 0 新 会 1 最 事 日 終 て 社 以 業 適 後 指 兀 年 半 用 に 定 度 期 終 親 に 会社 を 了 係 適 す る自 1 う。 る 開 用 日 最 示 己 告示 終 資 以 前 指 下 に 本 終 定 第五 \mathcal{O} 親 充 \mathcal{O} 了 会 条 項 実 L た 社 第 12 \mathcal{O} 最 状 お 兀 項 終 半 況 1 指 7 期 に を 定親 同 規 記 **金** 定 r. 載 会社 す 融 L る別 商 た 兀 12 品 書 半 係 紙 取 面 期 る 引 様 \mathcal{O} 自 法 式 に 作 三 係 第 第 成 る自 資 六 五. に 号 本 + 0 三 \mathcal{O} 七 1 (第 資 充 条 7 実 \mathcal{O} は、 本 + \mathcal{O} \mathcal{O} 面 状 充 七 12 な 実 第二 係 況 お \mathcal{O} る部 を 従 状 項 記 前 況 に 分 載 \mathcal{O} 12 を 規 例 L た 定 記 限 に す 書 載 ょ る L 面 最 た \mathcal{O} は、 書 作 終 成 指 面

3